

○学部第○学年○組 「○○○○○○○○」学習指導案

日 時 年 月 日 () 第○校時
場 所 ○学部○年○組教室
指導者 ○○○○(T₁)、○○○○(T₂)

1 単元（題材）名 ○○○○○ ※児童・生徒の興味関心を引きつける単元名、見通しがもてるような単元名をつける。平易な表現にする。

2 単元（題材）設定の理由

※①児童（生徒）観・②教材観・③指導観の順番に記述する。

②「授業づくりシート」とリンクさせながら記述する。

(1)児童（生徒）観

○単元（題材）に関する児童生徒の学習経験や到達度・課題（何ができて、何ができないか）、興味・関心の度合いを記述する。単元に対するこれまでの経験を記述。

○人数、障がいの状態、発達の様子、特性、単元（題材）に対する興味・関心やどのようなグループ編成かを記述する。

(2)単元（教材）観

○取り上げた単元（教材）の意義や単元（題材）に対する考え方及び単元（題材）におけるねらいなどを明確にする。

○「だからこの単元（題材）を設定した」と分かるように、設定した単元で期待できることを明記する。

※「～をねらうことができる」「～を実感しやすい」「児童にとっては～」

(3)指導観

○教材観・児童（生徒）観の関連から、有効な指導の在り方を考え、指導方法や学習活動などを明確にする。

○指導に当たってはこうしたいということを、指導する上での方法（手立て）や留意事項を記述する。

※「～していく」「～ように設定する」

3 単元（題材）の目標

(1) することができる。【関心・意欲・態度】

(2) をする。【思考・判断・表現】

(3) ができる。【技能】

(4) を知る。【知識・理解】

※「授業づくりシート」とリンクさせ、四観点（関心・意欲・態度、思考・判断・表現、技能、知識・理解）の視点で目標を設定する。

4 指導計画（総時数○時間）

第一次 ○○○○○○○○

① ○○○○○○ ----- ○時間

② ○○○○○○ ----- ○時間（本時 / ）

第二次 ○○○○○○○○

第三次 ○○○○○○○○

○時間

単元の構成に重要なプロセス＝習得・活用・探究に基づき、単元計画を立てる。

5 児童・生徒の様子と目標・評価基準（授業づくりシート参照）

6 本時の学習

(1)本時の目標

○ できる。（例）【関心・意欲・態度】

○ できる。【技能】

※四観点の中の本時に関することを取り上げ記述する。

(2)準備物

(3)本時の展開

学習活動	時間	指導上の留意点・支援	評価基準【観点】
1. ○○○○をする。 (1) ○○○○をする。 ・○○○○○○○ (具体的な活動内容を記述する)		(T ₁ ～)それぞれの教師が行う留意点や支援を記述する	授業づくりシートの評価基準とリンクさせる。 (場面・活動に合わせて位置づける)

7 授業評価の観点（教師側）

※児童生徒が本時の目標を達成させるための、授業環境の設定や支援がどうだったかという視点での観点を記述する。

8 配置図